
九州運輸局メールマガジン 平成 29 年 8 月 31 日 第 365 号

～運輸と観光で九州の元気を創ります～

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

九州運輸局メールマガジンをご愛読くださりありがとうございます。

九州運輸局メールマガジンは隔週の木曜日（祝・祭日の場合は翌日）にお届けしています。

次回の定期発行日は平成 29 年 9 月 14 日（木）です。

◆ 目次

1 現場レポート

- ・鹿児島島の内航船舶で船員業務のインターンシップを実施しました～高校生が船舶運航の現場を乗船体験～
- ・水産大学校において海事法令の講義を実施しました～人材育成にむけて～
- ・退職自衛官の再就職先に内航海運を PR!!～佐世保の海上自衛隊で「海事セミナー&海運企業説明会」開催～
- ・貸切バス事業者への巡回指導が開始される！～（一社）九州貸切バス適正化センターで出発式～

2 お知らせ

- ・9 月、10 月は「自動車点検整備推進運動」の強化月間です～「クルマを大切にすることで、人生も大切にすることなんだ」～
- ・運輸安全マネジメントセミナーを開催します～制度の浸透・定着に向けて～
- ・貨客混載を通じた自動車運送業の生産性向上について
- ・平成 30 年度国土交通省予算概算要求・税制改正要望について
- ・タカタエアバッグの更なるリコール改修促進策について

3 九州運輸局ホームページアップ情報

- ・報道発表
- ・お知らせ
- ・更新情報

1 現場レポート

◆鹿児島島の内航船舶で船員業務のインターンシップを実施しました～高校生が船舶運航の現場を乗船体験～

◎鹿児島運輸支局は、7 月 21 日から 29 日まで鹿児島で船舶を運航する事業者の協力を得て、鹿児島水産高等学校の生徒が船舶運航の現場を体験するインターンシップを実施しました。

◇内容

- ・若年船員の確保と育成が喫緊の課題となっている中、水産系高等学校の生徒に内航海運と船員の仕事について理解を深めてもらい、職業として内航船員を選択してもらうことを目的に、同校の夏休み期間を利用して実施。
- ・鹿児島港や串木野港を発着する旅客船・貨物船計 12 隻に、同校専攻科と海洋科の生徒計 29 人が分乗し、各船舶で 3～5 日間船員の仕事を体験。

◇九州運輸局からのメッセージ

- ・参加した生徒からは、受け入れてくれた事業者をはじめ、関係者への感謝の言葉

とともに、船の仕事のやりがいや魅力、現場の厳しさや苦労を体験し、今後の進路選択に活かしたいといったコメントもありました。

・船内を案内され仕事の説明を受ける場面では、船員の言葉を聞き漏らすまいと真剣に聞き入る生徒らの表情が印象的でした。

・このインターンシップを体験した生徒の多くが船舶関係への就職又は進学を希望していると聞いており、優秀な船員として内航船舶の世界に飛び込んできてくれることを期待しています。

・鹿児島運輸支局では、今後も、様々な取り組みで、海運業の将来を担う人材の確保・育成に向けて取り組んでいきます。

(鹿児島運輸支局本庁舎)

◇現場体験の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーからご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_365_1.pdf

◆水産大学校において海事法令の講義を実施しました

～人材育成にむけて～

◎九州運輸局は、8月2日から4日まで水産大学校（山口県下関市）へ職員を講師として派遣し、同大学校専攻課の学生48人に対して海事関係法令や国際条約に関する講義を行いました。

(海上安全環境部)

◇内容等詳細は、こちらからご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_365_2.pdf

◆退職自衛官の再就職先に内航海運をPR!!

～佐世保の海上自衛隊で「海事セミナー&海運企業説明会」開催～

◎九州運輸局は、8月7日（月）～8日（火）、海上自衛隊佐世保地方総監部で開催された退職自衛官の再就職援護のための「海事セミナー&海運企業説明会」に職員を講師として派遣し、内航海運の現状や船員の仕事内容について紹介しました。

◇内容

・このセミナーには、退職予定の定年制自衛官（50歳代半ば）と任期制自衛官（20歳代半ば）の35人が参加。

・セミナーでは、「内航海運業」と「船員の仕事」について、業界の現状や求められる資格などの基礎知識、雇用情勢等を説明。

・海運企業説明会では、参加企業19社が退職予定自衛官との少数面談形式で、自社船の紹介や職場環境について熱心に説明を行っていました。

◇九州運輸局からのメッセージ

・海上自衛隊佐世保地方総監部では、毎年200人を超える自衛官が退職しており、「船員」の仕事は、同隊での経験が活かせることや賃金面でも高待遇が期待されること等から、内航海運企業は退職自衛官の再就職先として魅力あるものとなっています。

・参加企業からは即戦力となり得る船員確保に向けて強い意欲が感じられ、参加し

た自衛官からも「就職先として興味がある」「もっと詳しく、必要な事項について情報を知りたい」「海技資格取得を目指したい」等の前向きな感想が聞かれました。

・九州運輸局では、今後も海事セミナー等の種々の取り組みに参画し、海事産業の人材確保に努めてまいります。

(海事振興部 船員労政課、佐世保海事事務所)

◇海事セミナー等の様子は、九州運輸局メールマガジンフォトライブラリーをご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_365_3.pdf

◆貸切バス事業者への巡回指導が開始される！

～(一社)九州貸切バス適正化センターで出発式～

◎「(一社)九州貸切バス適正化センター」が、貸切バス事業者に対する巡回指導を開始する運びとなり、8月23日(水)、同センター(福岡市博多区)で出発式が開催されました。

(自動車交通部 旅客第一課・自動車監査官)

◇内容等詳細は、こちらからご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_365_4.pdf

2 お知らせ

◆9月、10月は「自動車点検整備推進運動」の強化月間です

～「クルマを大切にすると、人生も大切にすることなんだ」～

国土交通省では9月、10月の2カ月間を「自動車点検整備推進運動」の強化月間として自動車関係団体等と協力し、点検・整備の必要性について強力に推進しています。九州運輸局でも関係団体等と連携を図りつつ、街頭検査等のさまざまな機会を捉え、より確実な点検・整備の実施を推進しています。

日常点検や定期点検はクルマのトラブルを防ぐだけではなく、地球温暖化の原因であるCO₂の削減にもつながります。特に、長くご使用のクルマには、細やかな点検が欠かせません。日頃からクルマの健康管理を心がけましょう。

期間中、九州各県の自動車整備振興会主催による、「自動車祭り」や「マイカー点検教室」などのイベントを行っていますので是非ご参加ください。

主なイベント情報はこちらをご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_365_5.pdf

◆運輸安全マネジメントセミナーを開催します～制度の浸透・定着に向けて～

国土交通省では、運輸安全マネジメント制度の普及・啓発、浸透・定着に向けた取組として、運輸事業者の安全担当者を対象とした「運輸安全マネジメントセミナー」を各地方運輸局等において開催しており、九州運輸局でも下記の日程で開催します。

セミナーの受講を希望される方はウェブサイトより申込みが必要となります。

詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/unyuanzen/unyuanzen_tk_000056.html

◆貨客混載を通じた自動車運送業の生産性向上について

輸送需要の減少が深刻な課題となっている過疎地域等において人流・物流サービスの持続可能性を確保するため、今般、一定の条件のもとで旅客運送と貨物運送の「かけもち」ができる措置が講じられました。

詳細はこちらの URL からご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk4_000032.html

◆平成 30 年度国土交通省予算概算要求・税制改正要望について

平成 30 年度予算概算要求・税制改正要望等の資料が国土交通省ホームページに掲載されました。

こちらの URL からご覧ください。

《予算概算要求の概要》

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_001409.html

《税制改正の要望》

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_005760.html

◆タカタエアバッグの更なるリコール改修促進策について

タカタ製エアバッグのリコール改修を促進するため、異常破裂する危険性が高い未改修車両については車検で有効期間を更新しない措置を講じることとし、8月30日から9月29日までパブリックコメントを実施します。なお、施行時期は平成30年5月を予定しております。

詳細はこちらの URL からご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha08_hh_002676.html

———— 3 九州運輸局ホームページアップ情報 —————

--- 報道発表 ---

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#HOUDOU>

--- お知らせ ---

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#OSIRASE>

--- 更新情報 ---

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#KOUSIN>

//////// 編集部だより //////////////////////////////////////////
8月の最終日。暦の上では既に秋ですが「8月の終り=今年の夏も終り」って感じがします。

「友達の家族と家族同士で海釣りに出かけ、釣りそっちのけで子供達だけ海水浴を楽しんでいたら何やら体がチカチカ痛い。無数のクラゲに…」などなど、「8月31日」の子供の頃の思い出です。夏休み最後の思い出だからでしょうか、40年以上も前のことなのに何故か8月の最終日の記憶は数々残っています。もちろんその日までに宿題をやり残し朝から宿題漬けになったイヤ～な思い出も。近年、子供が9月1日に自殺する「9月1日問題」が社会的な問題となっています。日本中の全ての子供たちが8月31日を楽しい思い出で綴ってもらえるような社会であってほしいと願うばかりです。

PS. 本日、サッカーW杯（2018 ロシア大会）アジア最終予選で豪州との対戦があります。勝てば本大会出場が決まる一戦、サッカーファンでない人にも思い出に

残る8月31日の90分になってもらいたい！ハ rilJapan頑張れ～！！

◎季節の写真

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_365_6.pdf

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。
編集部では、運輸と観光に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、
本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿くださ
い。

////////////////////////////////////

■本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm

■本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

■九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

Mail: qst-mm-kyushu@ml.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192
